

令和8年度都立葛飾総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> 図書館利用習慣の形成と思考力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ビブリオバトルについて、1学年各クラスでの学習活動を実施する。 思考力を問う課題でのグループワーク、プレゼンテーションを行う。 年に複数回、図書館利用授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校外の小論文、エッセイコンテスト、俳句等への応募 本の紹介POPの作成と展示
地歴公民	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な知識の定着と社会的事象への興味・関心や思考力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容を日本や世界で起きていることと結びつけ、自分で考えて答えを導き出す活動を行う。 ワークや長期休業中の課題への取り組みにより、社会科学習の技術を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試共通テストレベルの問題や個別入試の問題、論述問題に取り組ませる。また、グループワーク・発表も行う。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 知識・技能の定着、及び主体的に学習に取り組む態度の涵養 数学的活動を充実させた授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・的確に表現する力を養う授業を実施 大学入試を見据えた思考力、判断力、表現力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う授業の実施
理科	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な知識の習得による科学的思考力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 高校の内容の基礎となる基本的知識を、中学校の内容の復習も含めて習得させる。実験考察問題など、科学的思考力を養う問題を扱う。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試共通テストにチャレンジする。
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な体力の向上と健康的な生活習慣の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 授業内における体づくり運動の導入 新体力テストの適正な実施 少人数や選択等の展開方法の工夫 課題解決型学習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストの結果を活用した授業の実施 生徒主体の課題解決型学習の実施
芸術	<ul style="list-style-type: none"> 感性を豊かにする学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 表現を通じて自分の可能性を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> 作品、演奏などを発表し、表現する喜びを感じる。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 知識・技能の定着、及び主体的に学習に取り組む態度の涵養 英語的活動を充実させた授業の実践 「話すこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 全ての授業で開始1分間「話すこと」についての活動を実施を目指す 英語で論理的に考察する活動を重視した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施

<p>家庭</p>	<p>・「課題解決」につなげる実習の充実</p>	<p>・生活の課題発見と解決力が身につく活動を実施 ・学力定着と思考力発展のために視覚・聴覚を刺激する学びを通して、体験的に活動し、自らの考えを深める学習の実施</p>	<p>・探究の方法やレポートのまとめ方について学習すると共に、生活の知恵を身につけたり、自ら主体的に課題解決をするため、反省・改善・評価できるようにする。</p>
<p>情報</p>	<p>・「課題解決」につなげる実習の充実</p>	<p>・教科書選定時に課題解決型実習を多く掲載しているものを選定 ・情報Ⅰを通して、プログラミング的思考を重点的に指導する。</p>	<p>・情報Ⅰでプログラミング能力検定を全員受験する。 ・データ分析やプレゼンテーションの機会を多く設け、課題研究へつなげる。</p>
<p>工業</p>	<p>・「課題解決」につなげる実習の充実</p>	<p>・課題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施</p>	<p>・課題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施</p>

